

第7章 推進プログラム

第7章 推進プログラム

1 推進プログラム

推進プログラムは、「第4次札幌市みどりの基本計画」の実現のため、優先的に取り組む施策について、取組手法や手順を示すことで施策の具体化を推進する実行計画です。今後、施策の取り組み状況に応じて項目は追加していく予定です。
※前期は令和2年度（2020年度）から令和6年度（2024年度）、後期は令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）を想定しています。

自然

施策の方向性	取組内容	取組スケジュール			
		前期 R2	R6	後期 R7	R11
方向性1 持続的な森林保全・活用	○森林の保全推進 ・公有化した森林の間伐等（真駒内地区、有明地区等） ・森林の公有化の実施（南沢地区、澄川地区等） ○都市環境林の利活用の推進 ・森林の機能や特性に応じた管理計画の策定 ・人工林の間伐の実施 ○多様化する自然歩道などの利用者への対応 ・市民の森、自然歩道の利用実態調査		間伐（継続） 用地取得（継続） 調査 → 検討 → 策定 調査	継続	
方向性2 生物多様性に配慮したみどりの保全	○生物多様性に配慮したみどりの保全と創出 ・特定外来生物の関係法令に基づく適切な処理など、公園緑地などの整備、維持管理における生物多様性の保全に向けた適切な維持管理 ・モニタリングなどによる基礎的な情報収集と共有化	検討		実施	実施
方向性3 みどり資源の有効活用	○市有施設における木材利用の促進 ・小学校等での導入 ○落ち葉の堆肥化 ・各土木センターや公園における落ち葉の堆肥化への取組 ○伐採木・剪定枝などの有効活用 ・各土木センターや指定管理者の管理する公園における剪定枝の配布 ・バイオマス燃料・マルチング材の利用		小学校等の整備時の導入 継続	継続	継続
方向性4 北東部の平地のみどりの保全	○農地の保全と活用 ・市民農園や体験農園など、地域の実状にあった農的活用の促進			継続	

都市

施策の方向性	取組内容	取組スケジュール			
		前期 R2	R6	後期 R7	R11
方向性5 市街地のみどりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○市街地の緑化と保全 <ul style="list-style-type: none"> ・札幌のみどりの現状の把握 ○グリーンインフラの導入検討及び普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・導入検討のための調査 ・モデルガーデンの紹介 				
方向性6 都心の緑の增加と価値の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○都心のみどりづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・都心のみどりづくり方針の策定 ○公共施設等の緑化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・計画中の公共施設における緑化の普及啓発 ○民有地緑化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・助成制度運用の見直し ○緑保全創出地域制度の見直し検討 <ul style="list-style-type: none"> ・現行制度の効果検証 ・見直し検討 				
方向性7 街路樹のメリハリのある管理	<ul style="list-style-type: none"> ○札幌市街路樹基本方針の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・主要幹線等の街路樹の充実（ボリュームアップ剪定） ・樹種の改善 ・配置の改善 				
方向性8 多様な機能を發揮する公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○厚別山本公園の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・大規模公園である厚別山本公園の新規整備工事を実施 ○公園の必要性が高い地域での公園づくり <ul style="list-style-type: none"> ・公有地や民有地の公園整備の可能性について検討 ・民間再開発等によるオープンスペースなどの活用について検討 ○市民緑地認定制度の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・認定制度の運用 				

施策の方向性	取組内容	取組スケジュール			
		前期 R2	R6	R7	後期 R11
方向性9 ニーズに応じた安全・安心な公園の再整備	○身近な公園の再整備 ・造成後30年以上経過した公園について地域ニーズを反映して再整備を実施			継続	
	○大規模公園の再整備 ・農試公園の再整備 ・屯田西公園の再整備	実施設計	工事		
	○実施設計	工事			
	○狭小公園の必要に応じた統廃合の検討 ・公園の整備、再整備にあわせて検討		隨時検討		
	○公園施設の適正化 ・公園の整備、再整備にあわせて検討		隨時検討		
	○安心・安全な公園づくり ・老朽化施設の改修 ・入り口、園路、駐車場及びトイレのバリアフリー改修を実施 ・トイレの洋式化や案内表示の整備	継続			
	○災害に強いまちづくりに資する公園づくり ・広場の確保、利用面の機能向上 ・災害時に役立つ公園のトイレ・水飲み台などの防災機能について、公園検索システムを活用した情報発信 ・他分野との連携	継続	継続	継続	継続
		継続			

施策の方向性	取組内容	取組スケジュール			
		前期 R2	R6	R7	後期 R11
方向性10 公園の適正な管理と活用の推進	○民間パートナーと連携した公園の管理運営 <ul style="list-style-type: none"> ・市民団体の公園管理運営への参加 ・公園の利便性や魅力向上等を図るために、P-PFIの公募を実施 ・公園のコンセプト等を事業者等と共有するためのツールとして、主要公園ごとの管理運営方針を策定 			継続	
	○狭小公園の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・公園の再整備にあわせて、コミュニティーガーデンの造成など活性化を図る 		公募・整備・サービスの開始		
	○方針の策定				
	○ICT 活用 <ul style="list-style-type: none"> ・HP や SNS を活用した公園のみどころや魅力に関する情報発信の手法の検討と実施 		隨時		
	○プレーパークの場の提供	内容検討	実施	継続	
	○若者の公園利用の推進				
	○多様な社会貢献の提供や機会の創出				
	○冬季間における公園利用の推進				
	○公園活性化に関する協議会の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて検討 				
	○長寿命化計画による計画的な管理運営				
	○公園樹木の健全化、適正化 <ul style="list-style-type: none"> ・公園樹木の現況調査を実施 ・健全化：点検や診断の結果に基づき、危険木の伐採等の実施 ・適正化：民地や道路に越境していたり、見通しが悪く防犯上市民生活に支障を及ぼす樹木について、間引きや樹種変更等を実施 		既存樹木の調査		
	○公園樹木の取り扱いの方針等の運用		樹木診断・危険木の伐採等		
			支障木の伐採等		
				継続	

ひと

施策の方向性	取組内容	取組スケジュール			
		前期 R2	R6	R7	後期 R11
方向性1 1 自然を知り・守り・つくり・活かす活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○市民団体等との連携による森づくり ○自然観察会等の実施 ○環境教育の実施 ○さっぽろふるさとの森づくり事業 <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな世代の市民が気軽に参加できる育樹体験イベントの実施、企業・団体との森づくり協定の継続 		継続		
方向性1 2 都心をみどりで彩り楽しむ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○花と緑の都心まちづくりネットワーク <ul style="list-style-type: none"> ・都心部で働く若年層にみどりに対する理解を深める講習会等の実施 ・都心でのおもてなし緑化を推進するため、より多くの市民がみどりのまちづくり活動に主体的に取り組めるように検討 		実施		
方向性1 3 身近な緑化活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○緑化活動の推進 ○みどりづくり講習会の実施 ○地域緑化支援事業：歩道以外での緑化活動に取り組む市民を対象に花苗及び技術面の支援の実施 		継続		
方向性1 4 協働によるみどりづくりの仕組みの充実	<ul style="list-style-type: none"> ○効果的な情報発信 ○イベント開催への支援 ○大学などとの連携 ○ボランティア活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・公園・森林・タウンガーデナーなどみどりに関わるボランティアのあり方を検討し、市民が参加しやすく継続できるボランティア活動推進計画の策定 ・ボランティアリーダーの育成 ・ボランティアネットワーク拠点の構築 ○活動拠点機能の充実 		継続		